

臨床研究に関する情報公開について

西暦 2025 年 12 月 19 日

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた情報をまとめることによって行います。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんおひとりずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。

利用する情報からは、お名前、ご住所など、個人が特定できる情報は削除します。また、研究の成果は学会や雑誌等で発表されますが、その際にも個人が特定できる情報は公表しません。

ご自身の診療情報を研究に使用してほしくないという場合や研究に関するお問合せなどは、以下の「問合せ先」へご連絡ください。研究への不参加を申し出られた場合にも、なんら不利益を受けることはありません。

研究課題名	15日間以上の長期に抗菌薬を使用する患者への介入とその評価
実施部署	医療法人財団荻窪病院 薬剤科
研究責任者	松島 菜々
研究期間	西暦 2025 年 12 月 22 日～西暦 2026 年 11 月 30 日
研究目的と意義	当院では抗菌薬長期使用症例の把握と適正使用支援を目的に、2024 年 6 月末から抗菌薬適正使用支援チーム（Antimicrobial Stewardship Team：AST）ラウンドの対象に「全注射抗菌薬使用患者のうち、同一抗菌薬を 15 日以上継続使用している患者」を新たに追加しました。これは、感染対策向上加算の算定条件や「抗菌薬適正使用支援プログラム実践のためのガイダンス」で推奨される AS 活動を超える取り組みです。この新たな AST による長期抗菌薬使用患者への介入が抗菌薬継続に及ぼす影響と、AST ラウンド対象患者全体への波及効果を検証することを目的としています。
研究内容	<p>●対象となる患者さん</p> <p>2023 年 7 月から 2025 年 7 月までに当院に入院し、AST ラウンドの対象者となった患者さん。</p> <p>●利用する情報</p> <p>カルテ：対象疾患、合併症 感染対策支援システム：性別、年齢、使用抗菌薬、抗菌薬投与日数、起因菌、薬剤感受性、ラウンド時の介入コメント</p> <p>●研究方法</p> <p>患者さんのカルテより上記の情報を抽出し、特に同一注射抗菌薬を 15 日間以上使用した場合において最終投与日数や AST による介入内容を確認しラウンドの介入効果を調査します。また、全 AST ラウンド対象となった患者さんにおいて、取り組みを開始した 2024 年 6 月前後 1 年間ずつを介入前と介入後の 2 群に分け、「抗菌薬使用日数」「抗菌薬使用密度」「使用患者数」「薬剤感受性」の比較を行います。</p>
問合せ先	【本研究に関するご意見、苦情に関する相談窓口】 窓 口：松島 菜々 住 所：〒167-0035 東京都杉並区今川 3-1-24 電 話：03-3399-1101 (代表) 受付時間：月～金 8：30～17：00